

## まちづくりの目標5

### 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

#### 重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
<b>5-①</b>	多核連携型コンパクト・エコシティ推進事業	都市計画課住宅・まちづくり推進室	88
<b>5-②</b>	豊かな住まいづくり事業	都市計画課住宅・まちづくり推進室	89
<b>5-③</b>	地域公共交通再編事業	交通政策課	90
<b>5-④</b>	J R 端岡駅周辺整備事業	交通政策課	91
<b>5-⑤</b>	公共交通維持改善事業	都市計画課 交通政策課	92
<b>5-⑥</b>	公共交通利用促進事業	交通政策課	93
<b>5-⑦</b>	レンタサイクル事業	交通政策課	94
<b>5-⑧</b>	街路事業	都市計画課 道路整備課	95
<b>5-⑨</b>	中心市街地活性化推進事業	都市計画課住宅・まちづくり推進室	96
<b>5-⑩</b>	高松丸亀町商店街再開発事業	都市計画課	97
<b>5-⑪</b>	南部3町商店街における優良建築物等整備事業	都市計画課	98

**5-①**  
**【特別重点】**

**多核連携型コンパクト・エコシティ推進事業**

都市計画課住宅・まちづくり推進室

事業費（計画額）

2,660万円

概要

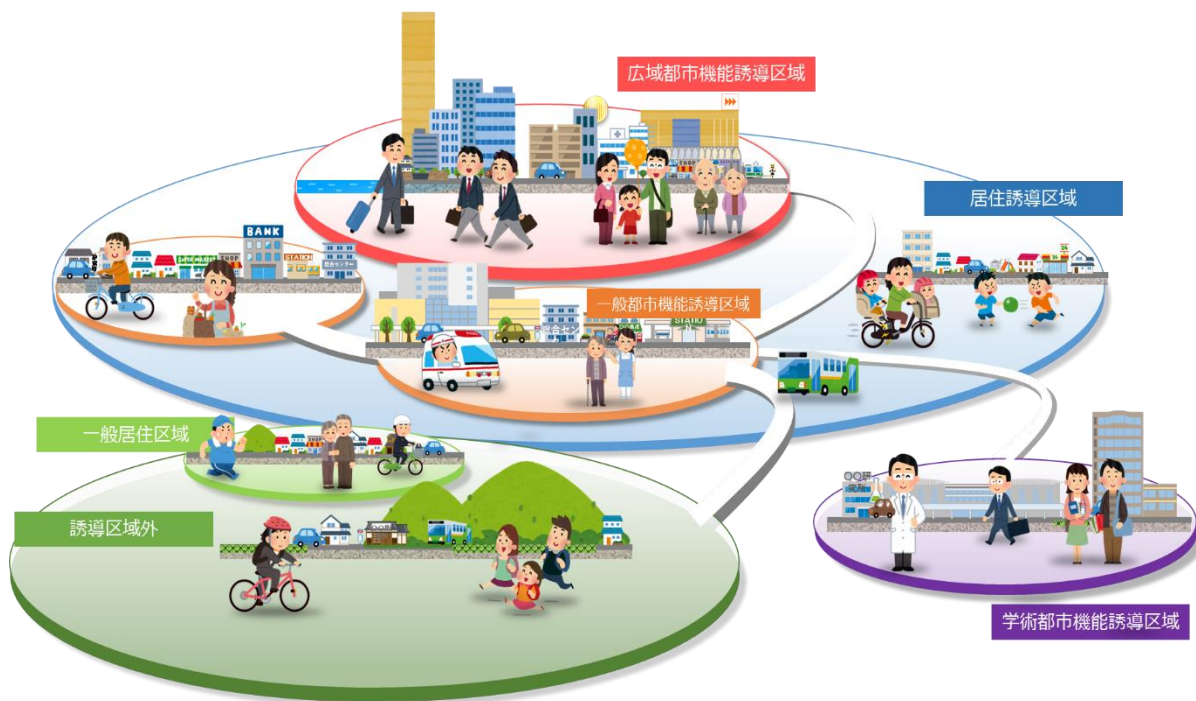
多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画に基づき、集約拠点への都市機能の集積と市街地の拡大抑制による、コンパクトで持続可能な都市構造「多核連携型コンパクト・エコシティ」を実現するため、住宅や医療・福祉・商業等の都市機能を集約するよう緩やかな誘導を図るとともに、公共交通により交流を促進し、活力あるコンパクトで持続可能なまちづくりに取り組みます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
高松市コンパクト・エコシティ推進懇談会の開催 フラット35を活用したコンパクトシティ形成のための居住誘導施策の運用	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
居住誘導区域内の人口密度	46人/ha	46.4人/ha



多核連携型コンパクト・エコシティのイメージ

5-②

豊かな住まいづくり事業

都市計画課住宅・まちづくり推進室

事業費（計画額）

1,619万円

概要

国の住生活基本計画及び香川県住生活基本計画を踏まえ、地域の特性に応じた住宅課題に対応するため、本市の住宅政策の指針となる計画を策定し、きめ細かな住宅政策に取り組みます。

また、今後、更なる空き家の増加や、都市のスポンジ化が懸念されていることから、これまでの住宅の「量の確保」から「質の確保」への転換を図るとともに、多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画及び立地適正化計画における居住誘導区域内の既存ストックの活用に対し支援することで、居住誘導区域内への定住や中古住宅の市場流通を促進し、良好な住環境の形成を図ります。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
高松安心あんぜん住宅事業（仮称）による支援 高松市住生活基本計画策定に係る調査 居住支援全国サミットへの参加 総合的な住宅施策のチラシ等の作成 高松市豊かな住まいづくり条例に基づく施策の展開	高松安心あんぜん住宅事業（仮称）による支援 高松市住生活基本計画策定 居住支援全国サミットへの参加 総合的な住宅施策のチラシ等を活用した周知啓発 高松市豊かな住まいづくり条例に基づく施策の展開	高松安心あんぜん住宅事業（仮称）による支援 居住支援全国サミットへの参加 総合的な住宅施策のチラシ等を活用した周知啓発 高松市住生活基本計画に基づく施策の展開

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① 市民満足度調査（居住年数10年未満の対象者における、住みよい・まあまあ住みよいの割合）	① 76%	① <b>86.4%</b>
② 居住誘導区域内の人口密度	② 46人/ha	② <b>46.4人/ha</b>



高松市豊かな住まいづくり条例のイメージ

**5-③**  
**【特別重点】**

**地域公共交通再編事業**

交通政策課

事業費（計画額）

17億8,507万円

概要

持続可能な公共交通のネットワークの形成に向けて、平成31年3月に改定した「高松市総合都市交通計画」に基づき、「高松市地域公共交通網形成計画」及び「高松市地域公共交通再編実施計画」に沿って、新駅の整備やバス路線網の再編等に取り組み、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを推進します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
ことடன்新駅（三条～太田駅間）駅前広場整備 ことடன்新駅（太田～仏生山駅間）駅舎整備 ことடன்新駅（太田～仏生山駅間）駅前広場整備 ことடன்琴平線複線化事業（栗林公園～仏生山駅間） ネットワークバス維持費への助成 バス路線再編に向けた協議・調整	ことடன்新駅（太田～仏生山駅間）駅舎整備 ことடன்新駅（太田～仏生山駅間）駅前広場整備 ことடன்琴平線複線化事業（栗林公園～仏生山駅間） ネットワークバス維持費への助成 バス路線再編に向けた協議・調整	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① 市民満足度調査（公共交通の利便性の向上）	① 19.7%	① <b>31.3%</b>
② 公共交通機関利用率	② 15.2%	② <b>16.3%</b>



持続可能な公共交通ネットワーク形成のイメージ

5-④

J R 端岡駅周辺整備事業

交通政策課

事業費（計画額）

31万円

概要

本市が目指す「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考えの下、持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指し、本市西部南地域の核となる駅として利便性の向上と交通結節拠点機能を強化するため、駅の本体機能や駅前広場・国道からのアクセス道路等、一体的な整備を推進します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
関係機関との協議・調整	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
設定しない ※（具体的なスケジュールが未定のため）	—	—



J R 端岡駅及び北口広場

**5-⑤**  
**【特別重点】**

**公共交通維持改善事業**

都市計画課  
交通政策課

事業費（計画額）

4億643万円

概要

公共交通の維持や利便性の向上を図り、良好な交通環境を確保するため、生活バス路線や離島航路等に対する支援などを行います。

また、鉄道事業者が実施するバリアフリー化事業費の一部を支援するなど、公共交通利用者への利便性の向上を図ります。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
生活バス路線への助成（路線バス・コミュニティバス等） ノンステップバス導入への助成 I r u C aシステム運用への支援 コミュニティバス等導入検討への支援 コミュニティバス等試験運行への支援	公共交通旅客施設バリアフリー化 生活バス路線への助成（路線バス・コミュニティバス等） ノンステップバス導入への助成 I r u C aシステム運用への支援 コミュニティバス等導入検討への支援 コミュニティバス等試験運行への支援 離島航路への助成	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① 公共交通機関利用率	① 15.2%	① <b>16.3%</b>
② コミュニティ交通路線数	② 1路線	② <b>5路線</b>



小型ノンステップバス



内方線付き点状ブロック（JR高松駅）

**5-⑥**

**公共交通利用促進事業**

交通政策課

事業費（計画額）

4億2,361万円

概要

多様な交通手段が有機的に連携した、快適で人にやさしい都市交通の形成を図るため、過度に自動車に依存しない本市の目指すべき都市交通の将来ビジョンを明らかにした「高松市総合都市交通計画」や、平成25年9月に公布・施行した「高松市公共交通利用促進条例」に基づき、各種施策・事業の推進や市民啓発活動等を行います。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
総合都市交通計画推進協議会の開催 鉄道・バス乗継割引支援 高齢者割引支援 バス・バス乗継割引支援 バス待ち環境整備への支援 バスマップ作成への支援	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① 市民満足度調査（公共交通の利便性の向上）	① 19.7%	① <b>31.3%</b>
② 公共交通機関利用率	② 15.2%	② <b>16.3%</b>



モビリティマネジメント（バス利用促進教室）

**5-⑦**

**レンタサイクル事業**

交通政策課

事業費（計画額）

3億1,504万円

概要

環境にやさしく、機動性に優れた都市内交通手段である自転車を市民の利用に供することで、近距離移動の利便性を向上し、合わせて放置自転車の防止を図るため、レンタサイクル事業を実施します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
レンタサイクルポートの運営（7か所 約1,250台） レンタサイクル管理システムの更新	レンタサイクルポートの運営（7か所 約1,250台）	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① レンタサイクルの利用延べ人数	① 309,995人	① <b>326,000人</b>
② 禁止・整理区域における放置自転車撤去台数	② 2,834台	② <b>2,600台</b>



レンタサイクルポート



**5-⑧**

**街路事業**

都市計画課  
道路整備課

事業費（計画額）  
35億5,551万円

**概要**

本市における円滑な交通を確保するため、利便性、安全性、快適性に優れた交通ネットワークを構築する都市計画道路を整備し、集約型都市構造を目指した良好な市街地の形成や経済活動の活性化を促進します。

また、前回の都市計画道路網の見直しから10年以上が経過しており、都市再生特別措置法に基づく「立地適正化計画」や地域公共交通活性化再生法に基づく「地域公共交通網形成計画」の制度化等により、公共交通を基軸とした集約型都市（コンパクト・プラス・ネットワーク）の構築に向けた取組がより一層求められており、新県立体育館や新駅整備など、新規事業への対応も含めた都市計画道路ネットワークとしての必要性に変化が生じているため、都市計画道路網の再編に取り組みます。

**計画**

令和2年度	令和3年度	令和4年度
高松海岸線（玉藻工区） 木太鬼無線（木太工区・三条工区） 公園東門線 郷東檀紙西線 朝日町仏生山線（多肥工区） 県施行街路事業負担金 都市計画道路網再編の検討 交通量調査	高松海岸線（玉藻工区） 木太鬼無線（木太工区・三条工区） 公園東門線 郷東檀紙西線・香西東町香西南町線 栗林上福岡線 朝日町仏生山線（多肥工区） 県施行街路事業負担金	木太鬼無線（三条工区） 公園東門線 香西東町香西南町線 栗林上福岡線 朝日町仏生山線（多肥工区） 県施行街路事業負担金

**目標**

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
都市計画道路整備率（計画延長ベース）	86.1%	<b>86.5%</b>



都市計画道路 木太鬼無線（鶴市工区）



5-⑨

中心市街地活性化推進事業

都市計画課住宅・まちづくり推進室

事業費（計画額）  
3,095万円

概要

中心市街地の人口減少や商店街の空き店舗増加など、本市を取り巻く環境の変化に対応し、中心市街地のにぎわいを創出するため、第3期高松市中心市街地活性化基本計画に掲載されている事業の進捗を図ることで中心市街地の活性化に取り組みます。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
カメラ計測による通行量調査 空き店舗調査 中心市街地活性化協議会への参加 第3期高松市中心市街地活性化基本計画進捗管理	カメラ計測による通行量調査 空き店舗調査 中心市街地活性化協議会への参加 回遊行動のシミュレーション調査 第3期高松市中心市街地活性化基本計画進捗管理	カメラ計測による通行量調査 空き店舗調査 中心市街地活性化協議会への参加 第3期高松市中心市街地活性化基本計画進捗管理

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① カメラ計測による中央商店街の歩行者等通行量	① 89,879 人/日	① 97,721 人/日
② 中心市街地活性化基本計画区域内の主要観光施設年間入込客数	② 2,744 千人/年	② 2,890 千人/年



中心市街地周辺



**5-10**  
**【特別重点】**

**高松丸亀町商店街再開発事業**

都市計画課

事業費（計画額）  
25億4,525万円

概要

中央商店街の活性化と土地の合理的かつ適切な高度利用による都市機能の集積を図るため、中心市街地活性化基本計画に基づき、高松丸亀町商店街において、商業・サービス業の魅力強化と効果の波及や来街者の回遊性向上、まちなか居住の促進に資する市街地再開発事業等を推進します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
大工町・磨屋町市街地再開発事業 施設整備等	継続実施	継続実施

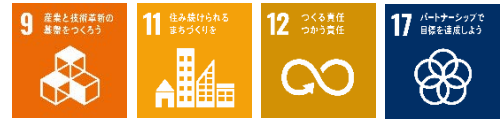
目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
① カメラ計測による丸亀町商店街の歩行者等通行量	① 20,208人/日	① <b>21,439人/日</b>
② 大工町・磨屋町市街地再開発事業進捗率（事業費ベース） （令和5年度整備完了予定）	② 1.3%	② <b>85.4%</b>



大工町・磨屋町再開発ビル完成イメージ

施策名：（533）中心市街地の活性化



**5-⑪**  
**【特別重点】**

**南部3町商店街における優良建築物等整備事業**

都市計画課

事業費（計画額）

4億1,622万円

概要

南部3町商店街において、中心市街地の活性化と併せ、まちなか居住を促進するため、民間事業者が建設する共同住宅や診療所、一時預り等の子育て支援施設などの整備に対し、事業費の一部を支援します。

計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度
常磐町地区優良建築物等整備事業 施設整備等	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（H30）	目標値（R4）
事業進捗率（事業費ベース）	—	100%



常磐町優良建築物完成イメージ